第7回

生命科学研究科 交流ミーティング

~ Collaborationはここから始まる!~

日時

2017年 6月2日 金 懇親会* 18:00-

セミナー16:30-18:00

※片平会場 参加費 500円 (セミナーは無料)

場所

片平会場(本会場):生命科学研究科プロジェクト棟 1階 講義室B

青葉山会場 (ビデオ中継):生物棟 中会議室

星陵会場 (ビデオ中継(予定)):

加齢医学研究所 プロジェクト総合研究棟1階 グローバルルーム 浅虫会場(ビデオ中継)

講演

上妻 馨梨 博士 (機能生態学分野)

「レドックスによる光合成調節機構」



植物は太陽の光エネルギーを用いて光合成を行うことで生育している。光合 成に関与するいくつかのタンパク質はチオレドキシンを介して光制御されて おり、昼間は活性型、夜は不活性型に構造変化する。本セミナーでは光制御 される葉緑体ATP合成酵素に注目し、gamera, minira, mothraの3種の変異体 を通じて光合成のレドックス制御について解説する。さらに、光が存在しない 根において発見された光合成タンパク質とその役割についても紹介する。

講演

小和田 俊行 博士 (生体機能分子制御分野)

「化学プローブを用いた生体機能の可視化」

小分子蛍光プローブは化学修飾によりスイッチ機能や体内動態を任意に制御 可能である。演者はこれまでに、マウス体内で活動する破骨細胞の機能解明 を目指し、機能性蛍光プローブの開発研究を行ってきた。本セミナーではその 詳細を解説すると共に、今後の研究方針についても簡単に紹介したい。

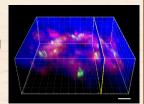


写真:マウス頭頂骨内で骨吸収を行っている破骨細胞(赤:破骨細胞、緑:蛍光プローブ)

●参加研究室を募集中です。 詳細は世話人までお問い合わせ下さい。 世話人:交流委員会(代表 入江 (水野研 D2))

連絡先: kirie@life.biology.tohoku.ac.jp